

吐血・喀血

- ・黒褐色・コーヒーの残りがす状
→ 食道や胃・十二指腸などからの出血＝「吐血」
- ・鮮紅色（鮮血）・泡まじり・咳き込み
→ 気管や肺などからの出血＝「喀血」
- ➡ どちらも出血が大量で昏睡しているようなときは119番へ
軽度であっても容態をみて医療機関へ



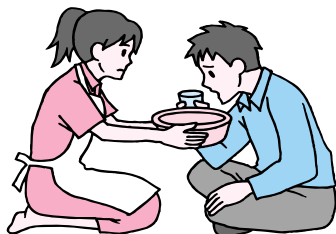
① 吐いている最中は顔を下向けに。むせたら背中を軽く叩いて、吐き出しを助ける。

② 口の中に血液の凝固物（窒息の原因）がないか確認。
自力で吐き出せないときは、ガーゼを巻いた箸などで除去。



③ 横向きに寝かせて毛布などで保温。
次の吐血・喀血に備えて洗面器などを用意。

④ その後の吐血は少量なら横向きのまま、大量なら腹ばいにして。
喀血は座らせて前かがみで。



⑤ 吐き終わったら、薄い食塩水でうがい。

注意

- ◆吐血の原因疾患…胃・十二指腸潰瘍、胃がん、胃炎・食道炎、食道静脈瘤^{りゅう}の破裂など
- ◆喀血の原因疾患…肺がん、肺結核、気管支拡張症、胸部強打による肺挫傷など

※唾液やたんに少量の血がまじる程度の症状が、大吐血・大喀血の前兆という場合もあるので、医師に受診し、家庭で注意深く観察する。